

賀

正

本年もよろしく

おねがいします

広報

みなみいず

2017

1

No.559



# 新年のごあいさつ

## 21世紀

わたしたちのすむまら

あなたとつくるまら

南伊豆町長 梅本和賢

輝かしき新年、あけましておめでとうございます。

町民の皆様のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます。

今年は酉年、鳥にちなんだ諺を探してみましたところ「**鶏群の一鶴**」の諺が見つかりました。

諺の意味は「多くの鶏の群れの中にある美しい一羽の鶴から、傑出して目立つこと」を意味する諺だそうです。

今年は、南伊豆町が「鶏群の一鶴」に例えられる町、全国で一番住みやすい、素晴らしいとの評判を受ける町になるよう奮闘努力することを新年の誓いといたします。

ここで、現在、進行中の事業について申し上げます。

### 石廊崎町有地の利活用

石廊崎町有地の利活用に向けては、誘客力を高め、魅力ある親しみやすい名勝地・自然公園とするため、昨年9月に南伊豆町石廊崎町有地管理検討委員会

を設置して、まず最初に名称を募集、選定し、「石廊崎オーシャンパーク」といたしました。

また、平成30年度中のオープンを目指して、昨年11月に道路建設と温室の一部解体工事に着手しました。

### 地熱資源の利活用

今後の予定としては、当初の試掘場所を変更し、南野川上流部に新たな試掘場所を選定して、本年1月に開催予定の静岡県環境審議会の審査を経たうえで、6月上旬からの掘削調査開始を見込んでおります。

また、当該調査開始までの期間において、地熱に関する学習会、ポーリング掘削工事等に関する地区説明会などを適時開催していく予定であります。

### 自治体間連携による特別養護老人ホーム及び(仮称)健康福祉センター整備

自治体間連携による特別養護

老人ホームの整備においては、静岡県、杉並区、南伊豆町及び社会福祉法人梓友会との協議に基づき、旧中央公民館及び南伊豆幼稚園跡地に加え、追加購入した隣接地2筆を活用した整備計画の変更にかかる基本設計審査及び実施設計が終了し、昨年10月18日社会福祉法人梓友会による入札執行を経て、同年11月29日に起工式が執り行われました。今後、本格的な工事段階へと事業展開されるなか、事故防止に向けた適切な監視・指導に努めてまいります。

また、(仮称)健康福祉センターについては、基本設計について、11月7日開催の南伊豆町健康福祉センター建設検討委員会に諮り、概ねの了解を得ることができました。

現在、実施設計の最終段階にありますので、本年2月の工事入札を経て、3月定例会において契約議決のご審議をいただくよう事業推進してまいります。

## 生涯活躍のまち事業

### =日本版CCRC

南伊豆町まち・ひと・しごと創生総合戦略に基づいて進めております「南伊豆町版生涯活躍のまち事業」については、サービス付き高齢者住宅の整備計画など、昨年4月から生涯活躍のまち推進協議会により、共立湊病院跡地への拠点施設整備について検討を重ねております。

昨年11月30日に同協議会から提出のあった中間報告では、当該跡地に隣接する杉並区有地を一体的に活用し、サービス付き高齢者住宅※150戸、既存施設のリノベーション※2によるサテライトオフィス※3やアトリエに加えて、若者を中心とした多世代向けの住宅を設け、「学び・遊び・繋がる」をキーワードに、「大学」に見立てた交流拠点を整備するという内容でありました。

今後は、この中間報告を最大限尊重し、同協議会との連携を図るとともに、年度内には事業計画を策定し、生涯活躍のまち拠点施設整備の事業化に向けて鋭意取り組んでまいりたいと考えております。

## 情報ネットワーク整備

町内62局電話回線エリアにおける光ファイバ網整備については、本年3月の供用開始に向け順調に推移しております。

また、本年1月10日、11日の両日には、本年度開局エリア内の住民、企業及び事業所を対象とした光ブロードバンドサービスの説明会を開催する予定と

なっております。

当該ネットワーク整備事業については、起業・移住・定住施策をはじめとして、今後の地域産業の活性化に大きく寄与するものと認識しておりますので、全町エリアでの早期ネットワーク整備に向けて取り組んでまいりたいと考えております。

## その他の事業

これら事業の推進のほかにも、三坂地区の広域避難場所・防災拠点としての三坂地区防災センターの本年度の竣工、静岡県内陸フロンティア事業による差田地区への企業誘致、台湾からの国際教育旅行の誘致等も進めております。

また、本年4月の開設を目途に、焼津市において甲賀病院を運営する特定医療法人俊甲会から、旧伊豆太陽農業協同組合市之瀬出張所の施設を改修し、(仮称)市之瀬診療所を開設する旨の報告を受けました。

本町はじめ、全国の自治体では、急速な人口減少社会、少子高齢化による社会福祉のさらなる充実や環境問題、さらにはICTなどへの迅速な環境整備が求められておりますので、私たちが目指すべき「持続可能な南伊豆町」の実現に向けた各種施策につきましては、着実に事業推進してまいります。

現在の地方自治を取り巻く環境は厳しい状況にありますが、多様化・高度化する行政ニーズを的確に捉え、全ての町民が住みやすく、次の世代、未来の子

供たちに自信を持って引き継ぐことができる南伊豆町の実現に向けて誠心誠意取り組むとともに、今後も、公正・公平な行政運営に努めてまいりますので、町民の皆様方のさらなるご理解とご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

結びにあたり、私たちの町を私たちが守るために、住んでいる人、一人ひとりが自ら町政に参加し、次の世代を担う子供たちに、自信を持って引き継げる町づくりを念頭に、町民参加型町政「21世紀 わたしたちのすむまち あなたとつくるまち」を標榜し、私の政治信条であります「町民の 町民による 町民のための政治」の実現を目指し、鋭意取り組んできたところであります。

この実現のために「いつでもどこでもミニ集会」をこれからも行ってまいります。一度だけでなく、二度でも、三度でも町民の皆様と共にミニ集会を開催致してまいりますので、どうぞ、ふるってご連絡ください。

以上、年頭にあたり、当面の課題や抱負を申し上げます。

本年も旧年以上に変わらぬご支援、ご協力をお願い申し上げ、新年のご挨拶と致します。

### ※1 サービス付き高齢者住宅

介護・医療と連携し、高齢者の安心を支えるサービスを提供する、バリアフリー構造の住宅。

### ※2 リノベーション

既存の建物に大規模な改修工事を行い、性能を向上させたり付加価値を与えること。

### ※3 サテライトオフィス

企業または団体の本拠から離れた所に設置された事務室のこと。

# 12月定例町議会

平成28年南伊豆町議会12月定例会が12月6日から12月7日まで開催され、「南伊豆町監査委員の選任について」などが原案どおり可決されました。

## 行政報告（要旨）

### 石廊崎町有地の利活用

石廊崎町有地の利活用に向けて、本年9月に石廊崎町有地管理検討委員会を設置し、委員長には南伊豆町観光協会長の杉本育男氏が選任され、現在、平成30年度中の開園に向けた活発な意見交換が行われております。

新たな名称の公募においては、町内外から139点の応募があり、同委員会による厳選な審査を経たなかで、新名称を「石廊崎オーシャンパーク」といたしました。

### 地熱資源の活用

平成28年度における事業計画については、試掘場所を南野川流域に定めたとありますが、同試掘予定地が住宅地に隣接していることから、調査等に伴う騒音・振動などが懸念され、現在、当該調査地点の再検討を進めております。

今後の予定としては、南野川上流部に新たな試掘場所を選定し、同年6月上旬からの掘削調査を見込んでおります。また、当該調査実施までの期間においては、地熱に関する学習会、ボーリング掘削工事等に関する地区説明会などを適時開催していく予定です。

### 自治体間連携による特別養護老人ホーム及び(仮称)健康福祉センター

自治体間連携による特別養護老人ホームの整備においては、10月18日

施工者が決定いたしましたのでご報告いたします。

名称 株式会社 石井組  
所在地 静岡県富士市水戸島元町4-10  
また、(仮称)健康福祉センターについては、町立図書館と石垣りん文学記念館を現状のまま存続し、健康福祉センター単独整備とし、平成29年2月の工事入札を目指して事業推進してまいります。

### 生涯活躍のまち事業

#### 1 移住・定住事業(イベント)の報告

移住・定住事業については「お試し移住説明会」を7月、11月に東京都杉並区役所で開催し、11月5日・6日の両日に開催された杉並フェスタでも「お試し移住相談窓口」を開設したところ、延べ200人の区民の方々にご来場いただきました。

現在、町内で「お試し移住」される方には、家賃及び宿泊費の20%を上限に助成する制度を設けており、これまで15の方が本制度を利用した移住を体験されております。

#### 2 共立湊病院跡地の整備方針

南伊豆町総合戦略に基づき進めております「南伊豆町版生涯活躍のまち事業」については、サービス付き高齢者住宅の整備計画など、本年4月から生涯活躍のまち推進協議会による同跡地拠点施設整備について検討を重ねております。

11月30日に同協議会から中間報告がありましたが、年度内には事業計画を策定し、生涯活躍のまち拠点施

設整備の事業化に向けて鋭意取組んでまいります。

### 賀茂地域広域連携会議

平成27年度、静岡県副知事、県議会議員、下田市及び賀茂郡の首長からなる「賀茂地域広域連携会議」が発足いたしました。

これまで10回の会議が開催され、「賀茂広域消費生活センター」、「賀茂地方税債権整理回収協議会」が設立されたほか、本年10月19日には「賀茂地域地籍調査協議会」の発足式も執り行われております。

### 情報ネットワーク整備

町内62局電話回線エリアにおける光ファイバ網整備については、10月末での工事進捗率は72.6%となっており、平成29年3月の供用開始に向け順調に推移しております。

また、平成29年1月10日・11日の両日には、本年度開局エリア内の住民、企業及び事業所を対象とした光ブロードバンドサービス説明会を開催する予定です。

### (仮称)市之瀬診療所の開設

本町における地域医療の確保は、旧共立湊病院の下田市への移転と相まって、積年の課題とされてまいりましたが、昨今、焼津市において甲賀病院を運営する特定医療法人駿甲会から、旧伊豆太陽農業協同組合市之瀬出張所の跡地に、(仮称)市之

瀬診療所を開設する旨の報告を受けました。既に市之瀬区民への説明会なども行われ、平成29年4月開設に向け準備が進められております。

## 第17回しずおか市町対抗駅伝

12月3日、静岡市において第17回静岡県市町対抗駅伝競走大会が開催されました。「市の部」で23市27チーム、「町の部」からは12チームが参加し、あわせて39チームの代表選手11人が「たすき」をつなぎました。

本大会に出場した選手たちは、猛暑が続く8月初旬から4か月余りにわたる厳しい練習を積み重ねてきたところですが、結果は2時間34分16秒で「町の部」11位でした。

町の代表としてご参加をいただいた選手たちをはじめ、温かく支えてくださったご家族や関係者並びにご声援を賜りました町民の皆様から感謝申し上げます。

## 商工・観光振興等

### 1 議員トップセールス

10月20日から23日にかけて訪台した議員トップセールスにおいては、高雄市議会や台湾成人遊泳協会、現地の高校等への表敬訪問のほか、台湾国際教育旅行連盟、中国青年救国団との懇談会などが実施されました。

今般の訪台により、台中市文華高級中学校の教育旅行誘致が決定し、来年2月には2泊3日の日程で来訪することとなっております。

また、11月25日には中国青年救国団一行20人(団長：廖光環主任秘書)の来訪を受け、本町との間で「青少年の夢を育む交流事業推進宣言書」の締結を行いました。

### 2 伊豆半島ジオパーク推進協議会による世界ジオパーク認定申請、世界で最も美しい湾クラブへの加盟

昨年9月に世界認定の審査結果が「保留」とされた伊豆半島ジオパークについては、指摘事項を改善した申請書を、11月1日付けで日本ジオ

パーク委員会に提出いたしました。

また、11月2日に駿河湾の加盟が決定した「世界で最も美しい湾クラブ」は、フランスに本部を置くNGO(非政府組織)で、優れた自然環境を保全しながら、湾周辺地域の観光振興や、地域経済の発展とその共存を図ることを活動理念としており、世界25カ国、38の湾が加盟しております。

今回の加盟により、情報発信や連携活動の強化が図られ、世界遺産の富士山や、伊豆半島ジオパークとの相乗効果による交流人口の拡大などが期待されております。

### 3 企業誘致事業の進捗状況

平成27年度に静岡県内陸フロンティア指定を受けた「差田地区産業拠点推進区域」の企業誘致状況については、予定地の測量が完了し、来年1月の所有権移転完了を見込んでおります。

今後に向けて、事業者からの説明会なども適時予定されていることなどから、引き続きご支援を賜りますようお願いいたします。

### 4 ふるさと寄附の状況

11月末における「ふるさと寄附」の状況は、寄附件数は7,538件で、総額1億5,324万73円となり、寄附額では前年同月との比較で、約1.27倍の伸びとなっております。

この要因としては、平成28年度から返礼品メニューの新規開拓を進めたほか、パートナー企業の募集等を積極的に展開したことから企業登録数は増加し、返礼品目数も大幅に拡充されたことによるものと考えられます。

### 5 フェスタ南伊豆

10月16日、南伊豆町役場を会場と

して「第13回フェスタ南伊豆」が開催され、好天に恵まれたなかで約20団体のブース出店により多数の来場者で賑わいました。

また、姉妹都市塩尻市から新鮮な白菜やキャベツ等の高原野菜、ブドウやリンゴなどの果物も沢山届き、毎回楽しみにされている町民の方々などで賑わいました。

前回に続き、交流自治体である杉並区からも「高円寺阿波おどり連」のご参加をいただき、地元園児、小中学生、本町阿波おどりチームの「ゆうすげ連」も加わり、イベントに華を添えていただきました。

### 6 秋季観光イベント等の実績報告

9月18日に開催した「第1回弓ヶ浜国際オープンウォータースイムレース」では、台湾成人遊泳協会を招待したなかで、1,500m、3,000m、4,500mの各種目に延べ273人のエントリーをいただきました。加えて、オリンピック代表である平井康翔選手、貴田裕美選手が参加したことからも意義ある大会となりました。

また、11月12日には「第3回南伊豆町100km・75kmみちくさウルトラマラソン」が開催され、好天に恵まれたなか、636人の選手が町内の美しい海岸線や山間部を駆け抜け、エイドステーションでの地元の方々からのおもてなしを受けました。

### 7 観光施設等の入込み状況

主要観光施設では、対前年度比96.81%となっており依然厳しい状況となりました。また、宿泊施設では、100.88%と前年並みとなりました。日帰り温泉施設は、168.50%となり、本年3月の銀の湯会館リニューアルオープンにより前年に比べ大幅な増加となっております。

## 観光施設等の入込状況(4月～10月)

区分	平成28年度(人)	平成27年度(人)	前年度比(%)
観光施設	80,002	82,635	96.81
宿泊施設	131,733	130,580	100.88
温泉施設	62,827	37,284	168.50
合計	274,562	250,499	109.60

# 石廊崎町有地名称が「石廊崎オーシャンパーク」に決定!

平成30年中の開園を目指し、再開発を進めている石廊崎町有地の名称を10月1日から31日まで募集し、石廊崎町有地管理検討委員会で選定した結果、「石廊崎オーシャンパーク」に決定しました。

町でも、名称にふさわしい施設整備を進めるとともに、「石廊崎オーシャンパーク」の周知および情報発信をしていきます。



たくさんのご応募ありがとうございました

**応募総数** 139件

**考案者** 吉田慶嗣さん  
(秋田県秋田市在住)

## 名称説明

「石廊崎は壮大な太平洋のパノラマが展開しており、大海原（オーシャン）を一望できる地であります。また、多くの方に親しまれる自然公園・名勝地を目指していることから、語尾にパークを付けました。」

問合せ 企画課 企画係 ☎62-6288

# 「マンホールカード」の配布開始



12月1日から、道の駅「下賀茂温泉 湯の花」内の南伊豆町観光協会にて『マンホールカード』の配布を開始しました。マンホールカードとは、下水道広報プラットホーム（GKP）と共同で制作したマンホール蓋のコレクションカードで、下水道のイメージアップと観光事業の促進を目的としており、現在全国110の自治体で配布を行っています。県内では、富士市に続いて2自治体目であり、県内外で大変注目されています。

町の公共下水道事業は、湊、手石、下賀茂の3地区を区域として整備が行われており、各地区でその地区にちなんだデザインマンホール蓋を設置しています。今回マンホールカードとなったのは、下賀茂地区のマンホール蓋で、青野川沿いに咲く河津桜と下賀茂温泉の湯けむりがデザインされています。

## 町のデザインマンホール



問合せ 生活環境課 下水道係 ☎62-6270

## 11/29 特養起工式



工事の安全を祈願する起工式の様子

自治体間連携による全国初の特別養護老人ホーム「エクレシア南伊豆」（仮称）の起工式が、加納で行われました。社会福祉法人梓友会が施設を建設・運営し、平成30年1月に開所予定です。

## 12/1～2 詩のとびらをひらく



詩の魅力について授業をする田中さん

「石垣りん文学記念室」記念事業として、出版社「童話屋」編集長の田中和雄さんによる詩の授業が全小学校の6年生を対象に開催され、児童たちは作詩のコツを教わりながら詩の創作に励みました。

## 12/6 寒さに負けずマラソン大会



元気よくスタートする生徒たち

南伊豆中・南伊豆東中合同マラソン大会が青野川ふるさと公園で行われ、2校の男女計192人が出場しました。生徒たちは保護者や先生の声援を受けながら、最後まで一生懸命走り抜きました。

## 12/9 ココスヤシ冬支度



ヤシのコモ掛け作業を行う作業員ら

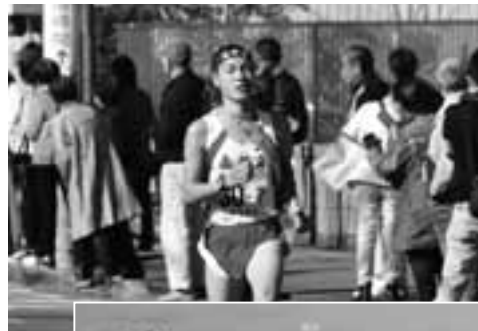
奥石廊のココスヤシは県道沿い2 kmの間に320本植栽されており、そのうち約50本に冬場に吹き付ける潮を含んだ強い西風からヤシの葉や新芽を守るためにコモ掛けを行いました。

## 12/3 走りつないだ「たすき」



一斉にスタートする各市町の代表選手たち

第17回静岡県各市町対抗駅伝競走大会が静岡市内で開催されました。南伊豆町代表チームは、町の部11位と健闘しました。また、7区の志津優騎選手が区間賞を受賞しました。選手の皆さま、おつかれさまでした。



## 今月のおすすめ



**「真田四将伝」**  
清水昇著／信濃毎日新聞社  
戦国真田の祖である、幸隆から三代に渡る真田家の生き様を、広範な史料と共に徹底検証。群雄割拠の社会を生き抜く術が、ここにある。



**「恋の Gondola」**  
東野圭吾著／実業之日本社  
真冬に集う男女8人の運命は？怒涛のどんでん返しの連続の果てに・・・爆笑？それとも苦悶？その目で確かめてください。



**「えんとつ町のプペル」**  
にしのみきひろ著／幻冬舎  
著者は、お笑いコンビ「キングコング」として活躍中。総勢33名のイラストレーター、クリエーターとの共同作業から生まれた細密画の絵本。



**「梅もどき」**  
諸田玲子著／KADOKAWA  
太閤秀吉の従弟、青木勘七の愛娘・お梅がたどった数奇な運命。戦乱の時代を強く生きた女の生涯を描く感動巨編。涙で何も見えません。



**「100円グッズでかわいいコスプレ」**  
永高真寿美著／主婦与生活社  
あら不思議、ワンコインであなたの夢がかなっちゃう！お姫様？魔法使い？いつでもどこでも大変身。さっそくお試しあれ。



**「天を灼く」**  
あさのあつこ著／祥伝社  
御存じ(藤士郎&左京)の名コンビが魅せる武士道青春物語。過酷な運命を背負った武士の子は、何を知り、いかなる生を選ぶのか？



**「裸の華」**  
桜木紫乃著／集英社  
引退したストリッパーが故郷・札幌へ帰る。冬の空、荒涼の大地、極寒の風・・・しかし花が咲いている、裸の華が。痛切無比の極上長篇小説。



**「ラヴィアンローズ」**  
村山由佳著／集英社  
あのひととの出会いが全てを変えてしまった・・・再燃する恋の炎が、安穏な生活を破綻させる。著者の新境地を拓く衝撃のサスペンス。



**「老人ホームで生まれた (とつとつダンス)』**  
砂尾連理著／晶文社  
京都・舞鶴の特別養護老人ホームで始まった「とつとつダンス」。気鋭のダンサーが老人ホームで出会った身体コミュニケーションの可能性とは。



**「モミガラを使いこなす」**  
農山漁村文化協会編／農山漁村文化協会  
パソコンやスマートフォンだけでなく、激動日本を生き抜く為に、モミガラを使いこなしてみませんか？堆肥、モミ酢等々、モミガラの使用方法満載。

## — 新着図書案内 —

考える訓練	伊藤 真
戦争と看護婦	川嶋みどり他
18きっぷ	朝井リョウ
世界の美しい鳥	上田 恵介
太らない間食	足立香代子
手あみの帽子	ミカ・ユカ
腸がよるこぶ料理	たなかれいこ
生命を紡ぐ農の技術	明峯 哲夫
明るき光の中へ	窪島誠一郎
ハリウッド黄金期の女優たち	逢坂 剛他
継続捜査ゼミ	今野 敏
慈雨	袖月 裕子
夜行	森見登美彦
長流の畔	宮本 輝
ご破算で願いましたは	梶 よう子

## 平成28年のベストリーダーは？

平成28年、最も多くの方に読まれた本の発表です。

### ★フィクション

1位 火花	又吉 直樹
2位 お伊勢まいり	平岩 弓枝
3位 竹屋ノ渡	佐伯 泰英
4位 天才	石原 慎太郎
5位 潮流	今野 敏

### ★ノンフィクション

1位 自分は自分人は人	和田 秀樹
2位 オトナ女子の不調をなくすカラダにいいこと大全	小池 弘人
3位 空海	高村 薫
4位 伊豆の民話	岸 なみ
5位 これだけで、幸せ	小川 糸





# 健康レシピ

## みたらし団子



▷ 材料 / 2人分 (6個) ◁  
(1人分エネルギー136kcal、塩分0.9g)

白玉粉……30g  
上新粉……30g  
水………50cc

A [しょうゆ…大さじ 2/3  
砂糖………大さじ 1  
水………大さじ 3  
片栗粉………小さじ 1弱]

▷ 作り方 ◁

- ①ボウルに白玉粉と上新粉を入れて混ぜ、少しずつ水を加えこねる。
- ②耳たぶくらいの固さになったら、6個にわけて丸める。
- ③沸騰したお湯で茹で、浮いてきたら水にとって冷ます。
- ④Aを鍋に入れ、よく混ぜて片栗粉を溶かす。
- ⑤弱火で加熱し、フツフツしてとろみがつき照りが出たらできあがり。水気を切ったお団子にからめる。

### ここがポイント!



タレを加熱する前に片栗粉をよく溶かしておくと、だまになりません。

なずみかい 南豆味会 (健康づくり食生活推進協議会)



松原

## みなみいず探索記



鍋木

## 食材の有効活用で南伊豆をPR!

### 規格外食材の利活用

11月17日から20日の4日間、日本各地の魚介類産品を集めたイベント「ジャパン フィッシャーメンズ フェスティバル」が都内で開催され、都内事業者と町、町内事業者が連携し、食を通じて町の魅力をPRしました。メニューに使用する食材には、伊勢海老漁で網にかかっても市場にあまり出ることのない魚や規格外の野菜、魚介類だけでなく、ジビエといった南伊豆町ならではの食材が使用され、シェフの手で素材がさらに美味しく生まれ変わりました。

今回、都内事業者とのコラボレーションにより、新しい形で南伊豆町をPRできたのではと思います。食材集めで地元の方に話を聞くと、イスズミやニザダイ等、クセがあり、

地元の人でもあまり食べず、また市場に出ることもほとんどない魚の有効活用ができないかと以前から考えているようでした。今回のイベントで、規格外の食材や市場に出ない食材が首都圏で求められていることを知り、現在若手漁業者と今後の活用や可能性について前向きな話を進めています。食材以外にも、南伊豆町には豊富な資源があります。当たり前の風景・食材・日常が、考え次第では大きな可能性に繋がることもあるかもしれません。

今回ご協力いただいた皆さん、本当にありがとうございました。このことが今後の活動につながるよう頑張りますので、引き続きご協力お願いします。

隊員 松原



# お知らせ

## 南伊豆町長選挙 日程決定

平成29年5月14日任期満了に伴う南伊豆町長選挙について、下記日程にて実施することに決定しましたのでお知らせします。

**選挙期日** 平成29年4月30日(日)  
**告示日** 平成29年4月25日(火)  
**問合せ** 南伊豆町選挙管理委員会  
(総務課内)  
☎62-6211

## 1月10日は「110番の日」

110番は、事件、事故などの緊急時のためのものです。迷わず「1分1秒でも早い通報」をお願いします。緊急性のない相談や照会などは、お近くの駐在所、下田警察署等または警察相談専用電話「#9110」を活用してください。

**問合せ** 下田警察署 地域課  
☎27-0110

## 軽トラ市 in 南伊豆 出店者募集

商工会青年部では、軽トラ市 in 南伊豆を開催します。たくさんのお出展者のご応募お待ちしております。

■軽トラ市  
**日時** 2月26日(日)10:30~14:00  
**場所** 役場駐車場  
■出店者募集  
**出店料** 2,000円(当日集金)  
**出店数** 30店舗(上限を超えた場合は抽選)  
**申込締切** 1月20日(金)まで  
**申込方法** 電話またはホームページにて受付  
**問合せ** 南伊豆町商工会 青年部  
☎62-0675



## 県道南伊豆松崎線 舗装、側溝工事实施

下賀茂地内の県道で、舗装工事と側溝改良工事を実施します。この工事により、歩行者は歩きやすく、運転手は走行しやすい道路へと生まれ変わります。工事へのご理解・ご協力をお願いします。



**問合せ** 下田土木事務所 工事第1課  
☎24-2114

## こころの健康相談開催

夜眠れない、やる気が起きない、人間関係などでお悩みの方は、お気軽にご相談ください。

**日時** 毎月第4木曜日14:00~16:00  
**場所** 下田総合庁舎4階相談室  
\*相談無料、要予約  
**申込み・問合せ**  
賀茂健康福祉センター 福祉課  
☎24-2056

## 無料公証相談を ご利用ください

身近な問題について「公正証書」を作成しておくことで安心です。

下田公証役場の公証人が、毎月第2日曜日に無料で相談に応じますので、ご利用ください。

**日程** 1月8日(日)、2月12日(日)  
**時間** 10:00~15:00  
**場所** 下田公証役場(下田市西本郷一丁目2-5 佐々木ビル3階)  
**相談内容** 相続、遺言、任意後見、尊厳死宣言、離婚給付、年金分割、土地建物賃貸借、金銭貸借等  
\*予約制(事前電話受付)  
**申込み・問合せ** 下田公証役場  
☎22-5521

## 下田高校南伊豆分校 農芸祭のご案内

日頃の学習成果の発表や農産物販売、品評会を実施します。皆さまのお誘い合わせの上、ご来校ください。

**日時・内容**  
・1月20日(金)13:00~15:00  
校内発表、農産物品評会審査  
・1月21日(土)9:00~14:00  
一般公開・販売・品評会  
\*現在、一般の方々からも農産物品評会への参加者を募集しています。丹精込めて栽培した農産物を出品してみませんか。  
**問合せ** 南伊豆分校(石井58)  
☎62-0103

## 北方領土返還要求 静岡県民大会開催

**日時** 1月27日(金)13:00~16:00  
**場所** 松崎町農村環境改善センター(松崎町宮内303-6)  
**内容**  
・北方領土返還要求運動の標語入選作品の表彰  
・北方領土を舞台にしたアニメーション映画「ジョバンニの島」の上映  
\*事前の申込は不要です。直接会場にお越しください。  
**問合せ**  
北方領土返還要求静岡県民会議  
☎054-252-0620

## 伊豆農業研究 センター公開デー

**日時** 2月4日(土)9:30~16:00  
**場所** 伊豆農業研究センター(東伊豆町 稲取3012)  
**内容** 研究施設(温室、ほ場)の公開、柑橘類新品種の試食会、試験研究新技術展、生産物の販売  
**問合せ** 伊豆農業研究センター  
☎0557-95-2341

## メディカル通信

### 新年のご挨拶

**下田メディカルセンター  
病院長 畑田淳一**



新年あけましておめでとうございます。皆さまには、晴れやかに初春を迎えられたこととお慶び申し上げます。

下田メディカルセンターは、開院してから5回目の新年を迎え、皆さまから「メディカル」の愛称で呼んでいただけるようになりました。私どもの病院の最重要使命は、救急医療への対応との認識の下、救急車を可能な限り引き受けることを昨年の努力目標とした結果、救急車の受け入れ数は一昨年を上回ることができました。

一方、在宅医療に対する支援についても、「在宅医療・介護連携推進支援センター」を開設すると共に、自宅で療養されている方のさまざまな病態に入院対応できる「地域包括ケア病床」を始めました。これにより、急性期から慢性期までの幅広い疾患に対応できる体制が整いましたので、本年はこの体制をさらに充実させるべく努めて参ります。本年も何卒よろしくお願ひ申し上げます。

☎ 下田メディカルセンター  
☎ 25-2525



### 姉妹都市だより 長野県塩尻市

#### 塩尻の冬の風物詩 「奈良井宿アイスクヤンドル祭り」

今年で19回目を迎える冬の恒例行事、「奈良井宿アイスクヤンドル祭り」を開催します。

「奈良井宿アイスクヤンドル祭り」は、気温がマイナス10度を下回る日が続くこともある奈良井宿の寒さを利用し、地域を盛り上げようと地元有志により始まった催しです。会場の奈良井宿は、江戸時代からの面影を色濃く残す建造物が立ち並び、国の重要伝統的建造物群保存地区に選定され、時代を越えた古い町並みは約1キロにわたります。そこに、当日は約2,000個の手作りアイスクヤンドルが並べられ、宿場町は幻想的な

景色に包まれます。また、振る舞い酒や豚汁など、地域住民による温かいサービスも魅力の一つです。一年に一度の特別な奈良井宿をご覧にお出掛けください。

日時 平成29年2月3日（金）  
18:30頃から

☎ 塩尻市観光協会

奈良井宿観光案内所

☎ 0264-34-3160



**1月は、町県民税、国民健康保険税、介護保険料、後期高齢者医療保険料、国民年金保険料の納付月です。**

納期限内に忘れずに納めましょう。  
税金・料金の納付は便利な口座振替で。お申込みは、各金融機関窓口まで。

## 戸籍の窓

### 赤ちゃん誕生おめでとう

地区	赤ちゃんの名前	誕生日	父・母
中木	高野明希 <sup>あき</sup>	11. 1	拓也・美沙

### 結婚お幸せに

地区	お名前（旧姓）	婚姻日
加納	石川裕也・奈津希（野木）	11. 22
市之瀬	星 亮人・秀子（遠野）	11. 29

### お悔やみ申し上げます

地区	氏名	年齢	月日
上小野	惣田 正子	83	11. 5
吉田	飯田とし江	87	11. 13
下小野	渡邊 歌子	92	11. 14
湊	山田 ふじ	99	11. 17
毛倉野	山田 耕治	68	11. 19
下流	外岡喜久夫	89	11. 19
毛倉野	渡邊 綾子	86	11. 22
石廊崎	飯田 恵子	81	11. 24
青市	保坂 道雄	69	11. 28
加納	臼井 延治	90	11. 29

平成28年11月1日から11月30日までに届出のあったもの（敬称略）  
※このコーナーに掲載を望まない方は、戸籍届出の時に申し出ください。

## 人の動き

（12月1日現在）

世帯数 3,943世帯

人口 8,667人（-9）

男 4,168人 女 4,499人

-----（11月中）-----

転入 18 転出 14

出生 2 死亡 15



## まちの人

60年余、町の宝である  
温泉を見守っています

南伊豆町温泉協同組合  
代表理事 渡邊 権 さん

温泉と関わりを持ったのは、私が20歳の時、下賀茂の温泉管理、管工事会社に就職したことが始まりです。当時は、ホテルや旅館、メロン栽培等の温泉利用施設も多彩であり、温泉の取り扱いも穏やかでしたが、昭和36年に伊豆急行線が開通すると、伊豆の各温泉地で乱開発が進行、下賀茂・加納地区も例外ではありませんでした。その乱開発を規制し、町の宝である温泉を保護するため、昭和36年に休眠状態であった温泉組合に変わり、下賀茂温泉合理化共同組合を設立し、温泉保護の仕事をス

タートしました。その後、事業区域を町内全域としたことに伴い、昭和45年に法人化し、現在の南伊豆町温泉協同組合が誕生しました。

当組合の活動としては、町内全域の温泉管理、指導、供給事業等を県と連携しながら実施していますが、温泉の利用も人口減少に伴い減少し、大変厳しい状況下にあります。その状況を打開するためにも、温泉の有効活用を検討していくとともに、少しでも多くの方に温泉を利用いただき、それが町の活性化に繋がれば幸いと思っています。

## 健康一口メモ

冬は特にご注意ください！

### ノロウイルスによる食中毒

食中毒は夏だけではなくありません。ノロウイルスによる食中毒は冬に多発しています。皆さん予防に努めましょう。

潜伏期間 感染から発症まで24～48時間

主な症状

吐き気、おう吐、下痢、腹痛、微熱が1～2日続く。感染しても症状のない場合や、軽い風邪のような症状のこともある。

食中毒予防のポイント

- 1 調理する人の「健康管理」
- 2 作業前などの「手洗い」
- 3 調理器具の「消毒」



問合せ 健康福祉課 ☎62-6233

## スマイルキッズ



上小野 原田<sup>みづき</sup>愛月葵ちゃん(1歳6か月)

「日本語習得中です！」

## 広報みなみいず 1月号

発行日／平成29年1月1日

発行／南伊豆町 編集／企画課 印刷／(有)サン印刷

〒415-0392 静岡県賀茂郡南伊豆町下賀茂315-1

TEL 0558-62-6288 FAX 0558-62-1119

ホームページ

<http://www.town.minamiizu.shizuoka.jp/>

### 編集後記

明けましておめでとうございます。今年の干支は酉。酉年は“とりこむ”という意味とかけて、商売に縁起の良い年だと言われているそうです。

皆さまにとって本年が良い年になりますように。あ

広報みなみいずは、再生紙を利用しています。